

遊漁船業者へのアンケート：速報

2005.08.3

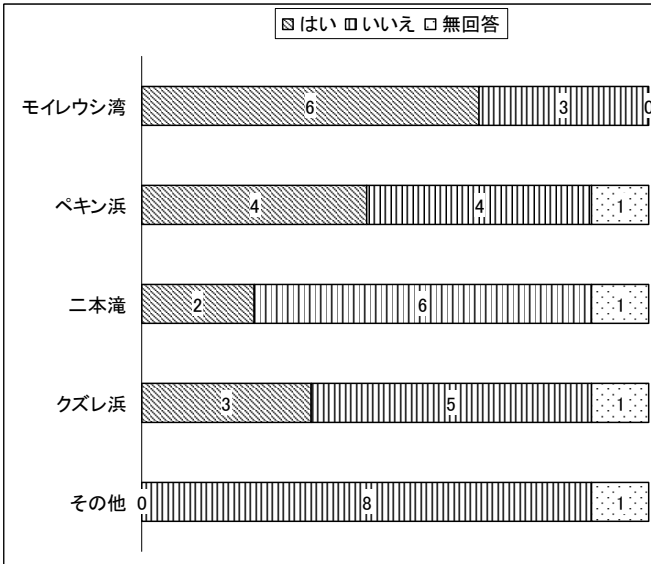
7月19日16時より、羅臼町商工会館にて、羅臼遊漁釣り部会（会員数25名）の方10名にお集まり頂き、アンケートの趣旨説明・聞き取りを行った。

（当日欠席された方々からの回収は部会長石見氏にお願いした）

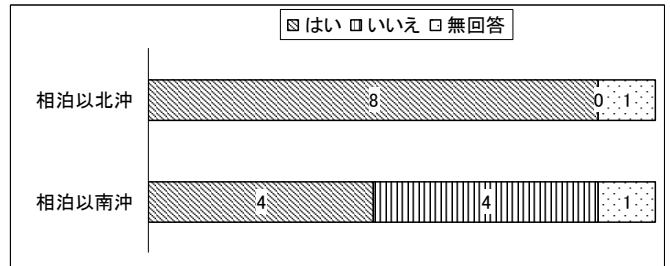
現在の回収状況：9通（回答率36%）

<設問の集計結果：一部抜粋>

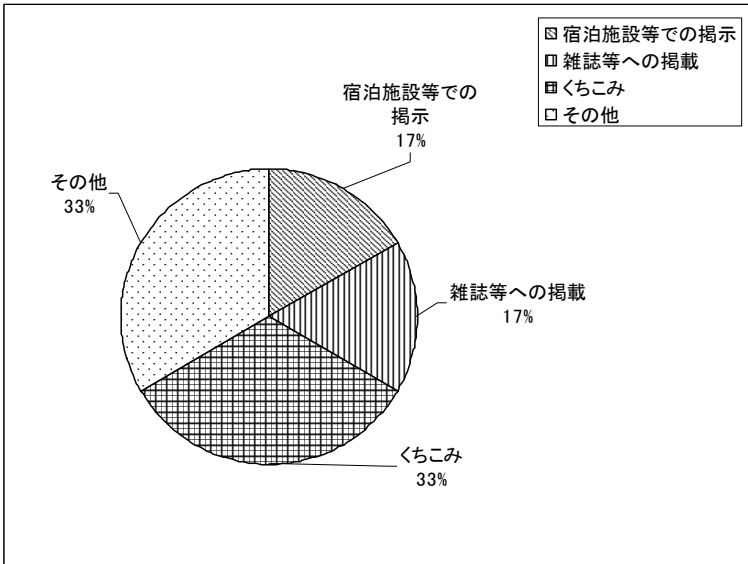
■ Q サケマス釣りの瀬渡しで、利用した湾はどこですか



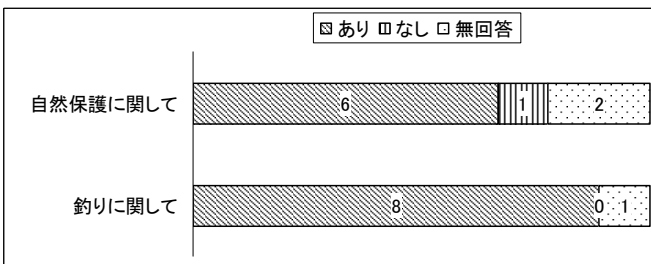
■ Q 沖釣りで、利用した場所はどこですか



● Q 主な集客方法



● Q マナーの周知について



< 羅臼町 >

下記二つの事業は、羅臼町と教育委員会主催の事業であり、利用適正化検討会議（作業部会）での位置づけを明確にしたい。

利用適正化の検討開始当初は、「利用の調整」の検討に際して、「認定」の範疇ではなく、「許可行為」の範疇とされていたが、必ずしもそうではない場合もありうることに、仮に「許可行為」の範疇であったとしても、検討会議においても話し合われるべきと考える。

また、前にも話題として出ていたと思うが、この際、利用適正化の「認定」に含まれるべき行為と、「許可行為」に含まれるべきものとははっきりさせておき、全ての立ち入り者が、必ずどちらかの範疇に含まれるように、両枠組みの振り分け方を明確に位置付けて、検討会議（作業部会）で検討を行った方が良いのではないかとと思われる。

知床岬クリーンボランティアツアー（1998年から2004年まで年0から2回）

主催：羅臼町

後援：環境省東北北海道地区自然保護事務所

協力：民宿まるみ NPO法人しれところ・ウシ

参加者：羅臼町民と町内小学生を中心に30から40人

知床岬クリーンボランティア事業（2005年に8回計画、うち1回は実施済み）

主催：羅臼町 NPO法人しれところ・ウシ

特別協賛：羅臼漁業協同組合 同定置部会 北海道新聞社

後援：根室支庁 羅臼海上保安署 羅臼町・知床世界遺産登録推進協議会

参加者：羅臼町民を町内小学生のほか、全国から公募して20人前後

参加費：4,000円（実費：昼食、保険、写真、ガイド料など）

今年は7月から9月まで残りの7回を実施予定

根室支庁の地域政策補助金 道新から協賛金

ふるさと少年探検隊（1981年から毎年1回 昨年まで22回実施）

主催：羅臼町教育委員会 他

参加者：小中学生20から30人（多い年で40人） 大人25から30人

相泊から徒歩で、一隊はモイレウシまで。一隊は知床岬まで（帰りはモイレウシまで船舶）

今年は7月29日から8月3日まで実施予定